

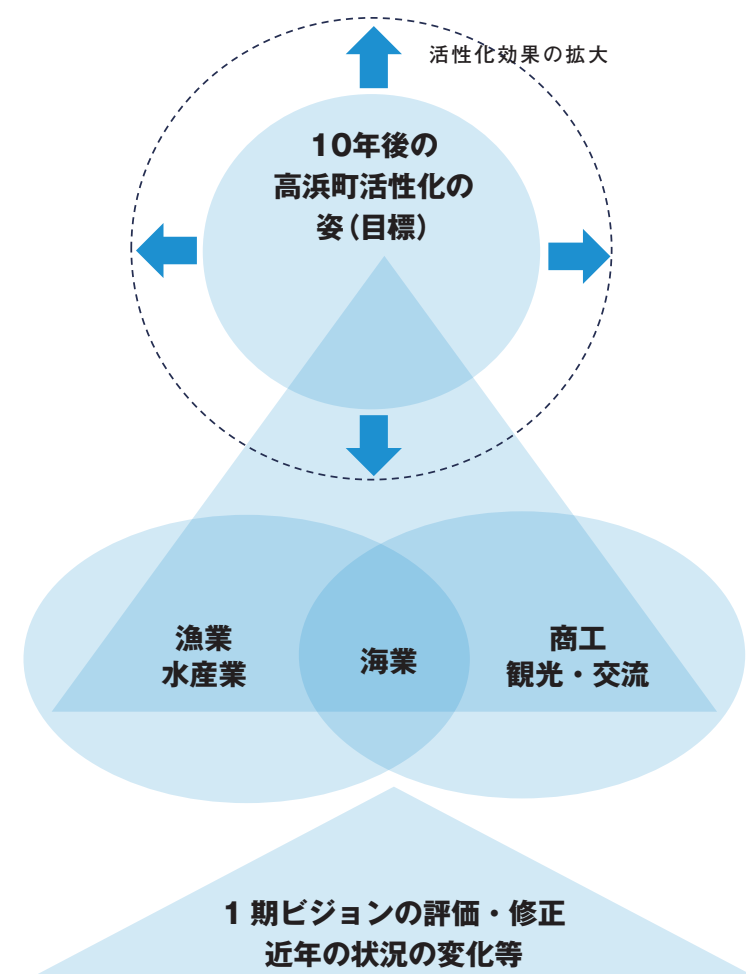
ビジョンの基本理念・目指す方向

高浜町マリンビジョンを策定するにあたり、平成25(2013)年策定の高浜町水産振興ビジョン成果検証結果をはじめ、本町の漁業・水産業や海業、地域振興の現状や課題、関係者アンケート、ビジョン策定委員会委員による主要テーマ毎の課題と可能性に関するワークショップを実施した。

その結果を踏まえ、長い歴史と文化を有する本町漁業・水産業の伝統を守りながら、海業(漁業・漁業×観光)振興をテコに、持続可能で活力ある漁業・水産業の実現と町全体に波及するすそ野の広い地域振興を実現していくため、基本理念を以下のように定める。

100年先も輝く 高浜のうみまち ～「生業」を目指して～

なお、ビジョンの当面の目標は10年後として、以下の考え方を基本に取り組む。



高浜町の漁業・水産業・海業及び地域振興の課題と、基本的方向の関係を以下に示す。

課題は、①漁業生産・経営、②水産物流通・加工、③漁業・水産業・海業の担い手、④海業振興、⑤漁業・水産業・海業基盤施設の利活用に関する5つの課題に整理される。

これらの課題を解決し、高浜町マリンビジョンの基本理念である「持続可能な漁業・水産業・海業振興による、百年後につなぐ活力あるうみまちづくり」を達成するための施策の基本的方向を、①持続可能な漁業・水産業の振興、②新たな流通・加工振興の展開、③人口維持、交流人口拡大と担い手の育成・確保、④海業をテコとしたすそ野の広い地域振興と、それらの取り組みを支える⑤漁業・水産業・海業振興基盤整備促進と設定する。



概要版

海を、一生の生業に。 高浜の未来を拓く、新しい物語。

「海業」って知っていますか？

それは、海が持つ豊かな恵みを、これまで以上に活用し、楽しもうという新しい取り組みです。「海業」って、実はとってもシンプル。
海にある「おいしいもの」「楽しいこと」をギュッと集めて、みんなを笑顔にしよう!という合言葉。漁港で獲れたての魚に舌鼓を打つ。潮の香りを感じる宿で、ゆったりと夜を過ごす。ただ魚を獲る場所だった海が、あなたにとっての「特別」に変わります。受け継がれてきた「生業」。夜明け前の暗闇に漕ぎ出し、自然の厳しさと向き合いながら、若狭の豊かな恵みを引き揚げる漁師たちの日常です。
いま、私たちはこの伝統ある「生業」を、新しい時代の希望を込めて**「海業」**と呼び変えました。新しい生業は、単に魚を獲ることだけが仕事ではありません。海を知り尽くした漁師の知恵を、次の世代に教えること。世界が認めた美しい海を守り、訪れる人々を温かく迎えられること。そして、この町で海と共に生きる誇りを、もう一度高く掲げること。漁師が守ってきた伝統的な「生業」を礎に、観光や体験、交流という新しい枝葉を広げていく。そうすることで、漁港はただの作業場ではなく、活気と笑顔が絶えずまじわる「漁交」へと生まれ変わります。

高浜の海は、これからもずっとこの町の「生業の拠点」です。
高浜の「海業」は、また新しい一歩を踏み出します。

新しい生業へ。高浜の青い海が、明日のコンパス。

100年先も輝く 高浜のうみまち ～「生業」を目指して～

Takahama Town Marine Vision 高浜町マリンビジョン [2026～2035] 2026

高浜町はこんな町!!

高浜町は福井県の最西端に位置し、東南は福井県おおい町、西は京都府舞鶴市に接しています。町内には8kmの砂浜に8つのビーチをはじめ、若狭富士と称される「青葉山」や日本の「快水浴場百選」、「夕陽百選」、「棚田百選」など多くの景勝地がある、風光明媚でコンパクトな町です。



高浜町マリンビジョン [概要版]

発行 令和8(2026)年3月
編集・発行 福井県高浜町産業振興課
〒919-2292 福井県大飯郡高浜町宮崎86-23-2
TEL.0770-72-7705 FAX.0770-72-4000
E-mail machi@town.takahama.fukui.jp
ホームページ <https://www.town.takahama.fukui.jp/>



令和8(2026)年3月
高浜町



高浜町マリンビジョンは、魅力ある地域資源を活用した

生業＝海業(漁業・水産業×観光)の取り組みも含めた地域振興ビジョンです。

海業:海や漁村の地域資源の価値や魅力を生かした事業で、地域の賑わいや所得と雇用を創出するもの。漁港での水産物の販売や料理の提供、遊漁、漁業体験等。【水産庁】

1 ビジョン策定の主旨

高浜町では、平成25(2013)年に「高浜水産業振興ビジョン」を策定・公表し、当該ビジョンに基づき、高浜漁港における衛生管理型荷捌き施設、6次産業施設UMIKARA等の施設整備につなげるとともに、これらの施設の運営体制の構築を行うなど、過去10年余の高浜町漁業・水産業および地域振興施策の指針として活用されてきた。

これらの施策により一定の効果は得られたものの、現在も高浜町の人口減少、少子高齢化に歯止めはかかっておらず、漁業・水産業の頭打ち傾向は継続しているのが実状である。

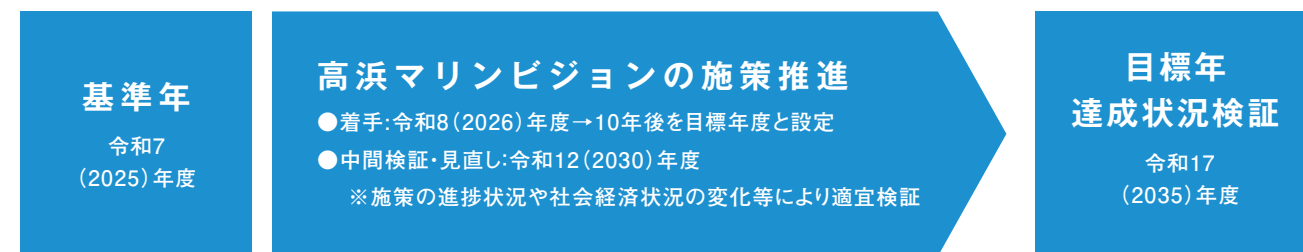
このような状況を鑑み、高浜町の限られた漁業資源・漁獲を前提に、既存の魅力ある地域資源を活用した海業(漁業・水産業×観光)の取り組みも含め、漁業を核とした地域振興ビジョンの位置付けが必要である。そこで、関係者参加、官民協働による効果的で持続的な漁業を核とした高浜町全体の活性化につながる今後10年の施策のあり方を明らかにするとともに、これら施策を適正かつ効果的に実践していくビジョンを策定する。

2 ビジョン策定の方法

学識経験者、町内の漁業関係者、流通・加工関係者、観光関係者、若手代表(1ターン者や町出身学生等)および、行政(高浜町)、オブザーバーとして福井県関係各課担当者による「高浜町マリンビジョン策定検討委員会」を設置した。漁業、流通加工、人口・就業者、海業に関する現状と課題や可能性および、先行ビジョンに位置付けられる高浜町水産振興ビジョン(令和25(2013)年度策定)の検証の他、関係者アンケート結果等を共有し、意見交換を行った上で、施策を可視化し、ビジョンを策定した。

3 ビジョン取組期間(目標年次)

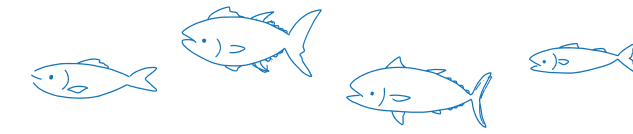
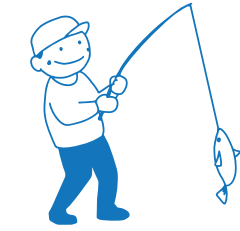
ビジョンの計画期間は、令和7(2025)年度を基準年に、令和8(2026)年度から令和17(2035)年度までの10年間とし、施策の進捗状況や社会経済状況の変化等を踏まえながら、計画期間の中間年である5年目に当たる令和12(2030)年度に計画内容の検証と修正・見直しを行う。なお、検証・見直しについては、5年毎とは限らず、着手後の状況に応じて適宜実施する。



4 ビジョンの施策体系

高浜町マリンビジョンの、取り組み施策と推進体制のイメージを以下に整理する。

基本理念	基本的方向	基本施策
100年先も輝く高浜のうみまち・生業「うみぎょう」を目指して	●基本的方向1 持続可能な漁業・水産業の振興	●基幹産業である漁船漁業・養殖業の振興 ・定置網漁を始めとした漁船漁業生産量の維持 ・漁場環境状況の把握と適格な漁場整備 ・有用種苗の放流と資源管理 ・中心漁業大型定置金庫網を活用した水揚げ調整 ・カキ養殖の効果検証と振興 ・漁業のIT化等
	●基本的方向2 新たな流通・加工振興の展開	●高浜の漁獲特性とニーズに応じた付加価値化流通・加工体制の構築 ・衛生管理市場の利用性の向上と更なる活用 ・地場流通システムの構築 ・漁協所有加工場(塩土及び和田)の活用による付加価値型加工品の製造・販売 ・双方向情報発信等
	●基本的方向3 人口維持、交流人口拡大と担い手の育成・確保	●人口維持と関係人口を通じた漁業・海業担い手確保 ・観光・漁業就業を前提とした漁業体験システム構築 ・移住や新規漁業就業者受け入れ体制の確立(短中長期居住需要対応、研修制度、試験移住資金支援) ・既存漁業者等のスキルアップのための学習機会創出 ・観光→交流→研修→移住の段階的システムの構築 ・移住希望者窓口開設と双方向型情報発信等
	●基本的方向4 海業をテコとしたすそ野の広い地域振興	●漁業+αの所得確保と町全体の活性化に資する海業 ・既に海業基盤の整備が進む高浜漁港周辺の更なる魅力向上と町全体の海業ハブ機能の発揮 ・過疎高齢化が進む内浦地域における地域資源を活用した独自の海業振興(※内浦地区漁港他)の海業拠点化 ・高浜・和田地区と内浦地区他海業連携ネットワーク ・漁業者、民間事業者、行政協働型海業振興体制等
	●基本的方向5 漁業・水産業・海業振興基盤整備促進	●地域拠点高浜及び内浦地区漁港再編と機能強化 ・高浜漁港の漁業・流通加工・海業振興拠点としての更なる機能強化と町内海業ポイントの結ぶハブ機能の発揮 ・施設の長寿命化と機能強化を見据えた内浦地区の漁港再編と整備 ・内浦地区における、漁業・海業拠点としての既存ストック ・有効活用と施設整備による機能強化



重点プロジェクト10	推進体制			
	行政	漁協漁業者	民間事業者	町民・来訪者
重点プロジェクト1: 豊かなたかはまの海づくり 里海資源の持続的活用	○	●	○	○
重点プロジェクト2: もうかるたかはま漁業づくり 漁業所得の向上	○	●	○	○
重点プロジェクト3: 安全・安心なたかはま魚介類の多様な流通チャンネルづくり 流通構造改善	○	●	●	○
重点プロジェクト4: 魅力あるたかはま商品づくり 加工業の再構築	○	○	●	○
重点プロジェクト5: たかはま漁業・水産業・海業を担うひとつづくり 意欲ある担い手の確保	○	●	○	○
重点プロジェクト6: ニーズをキャッチし、たかはまの魅力を広げる仕組みづくり 積極的情報発信推進	○	●	●	○
重点プロジェクト7: 内浦へのたかはま海業波及と体制づくり 内浦地域海業振興	○	●	●	○
重点プロジェクト8: すそ野の広いたかはま海業振興のルートづくり 内浦・高浜・和田海業連携	○	●	●	○
重点プロジェクト9: より魅力ある高浜漁港づくり 高浜漁港機能向上型再整備	○	●	○	○
重点プロジェクト10: 内浦地区の漁港機能強化と海業基地漁港づくり 内浦地区漁港再編と海業基地漁港整備	○	●	○	○

● : 主要な推進主体 ○ : 関係する主体

10の重点プロジェクトの展開方向

高浜マリンビジョンのめざす10年後の姿を牽引し、その目的を効果的に達成するために、10の重点プロジェクトを定め、優先的に推進する。

重点プロジェクト10
高浜町マリンビジョン達成のための10の重点プロジェクトを優先的に推進する
重点プロジェクト1:里海資源の持続的活用 ①里海環境の科学的基礎調査の実施 ②適地における、効率的な食害生物駆除や藻場造成。 ③魚類養殖以外の新規養殖種の検討
重点プロジェクト2:漁業所得の向上 ①「漁業+α」経営モデルの実践 ②漁業者の学びなおし機会の創出
重点プロジェクト3:流通構造改善 ①既存衛生管理市場の利用性の向上と生産者個々の付加価値化 ②地場流通体制の構築
重点プロジェクト4:魚食の推進と加工業の再構築 ①魚食普及の拡充 ②既存加工施設の有効活用(塩土・和田加工場活用) ③低利用資源の加工活用を通じた新商品化
重点プロジェクト5:意欲ある担い手の確保 ①Uターン者募集・受入体制の構築 ②漁業・水産業・海業に関する研修・体験機会の拡大
重点プロジェクト6:積極的情報発信推進 ○ニーズ把握のためのツール構築
重点プロジェクト7:内浦海業振興体制構築 ①内浦の魅力や資源を活用した「内浦地域海業マスタープラン」策定 ②内浦地域海業振興を担う人や組織など体制の構築
重点プロジェクト8:内浦・高浜・和田海業連携 ①「シーサイドライン」の整備 ②各海業拠点の情報ネットワークの形成
重点プロジェクト9:高浜漁港事代地区再整備 ①塩土海業集客拠点と周辺関連施設との連携・推進 ②事代地区再整備 ③塩土～事代(城山公園)間の連携
重点プロジェクト10:内浦地区漁港再編と海業拠点港整備 ①内浦地区漁港合併(仮称)内浦漁港創出)の検討・推進 ②上瀬漁港日引地区の海業利活用可能性調査と利活用計画の策定 ③上瀬漁港日引地区の海業基地漁港整備(事業化)

